

令和5年度平塚市イクボスプロジェクト  
「ワーク・ライフ・バランスの推進で、誰もが生き生きと働き、  
能力を発揮することのできる社会へ（仮）」

## 1 事業概要

### (1) 趣旨

男女共同参画社会の実現に向け、女性の活躍と男性の家事・育児・介護参画を進めるため、「仕事優先の生活」から「仕事と家庭生活を優先の生活」又は「仕事、家庭、地域・個人の生活の調和が取れた生活」ができる男性を増やします。

「イクボス」の考え方、取組を広く周知して、事業所にイクボスを増やすことで誰もが働きやすい職場環境づくりが推進されるよう、事業所の経営者や管理職、従業員などを対象にオンラインでの動画配信による講演会を実施します。

### (2) 目的

- ・事業所において、誰もが活躍できる働き方を考えるきっかけとなる。
- ・事業所での働き方の見直し、管理職及び従業員のワーク・ライフ・バランスの推進に積極的に取り組めるようになる。
- ・男性育休制度をはじめとした「イクボス」として必要な知識を深める。

### (3) 日程（動画配信期間）

令和5年11月中旬から1か月程度

### (4) 実施方法

講師による講演映像を事前収録し、上記期間中に動画を配信する

### (5) 対象者

事業所（経営者、管理職、人事・労務管理担当者）、この講演会に興味のある方

### (6) 内容

#### ア オンライン講演会

テーマ：「ワーク・ライフバランスの実現と男性育休の促進」（60分程度）

講師：セントワークス株式会社

ワーク・ライフバランスコンサルタント 一之瀬 幸生 氏

・慢性化する人材不足のなかで、様々な背景を持つ社員が継続して働くことのできる職場環境を整備することは、企業の持続的な成長には必須の取組とされています。なかでも男性が育休を取得しやすい職場は、ワーク・ライフ・バランスの実現や働き方改革の推進だけでなく、女性活躍推進にも寄与されるものと考えられることから、男性育休の制度やその背景、中小企業でも実践できる具体の取組について、最新事例を交えながら講演していただきます。

## イ 講師プロフィール

旅行会社時代、海外で家庭を大切にしている人々と接する度に、長時間労働が恒常化している日本の働き方に疑問を持ち、働き方の見直しを進める。さらにワーク・ライフバランスを普及したいと考え、平成 25 年にセントワークスに入社。意識改革と働き方見直しで残業削減、売上・利益アップを実現した。社内の働き方改革担当を兼任しつつ、誰も犠牲にしない組織作りに向けて、企業や自治体等で研修やコンサルティングを行っている。自身も育休を 2 回取得。

株式会社ワーク・ライフバランス認定上級コンサルタント/NPO 法人ファザーリング・ジャパン講師/一般社団法人ビジネスファシリテーション&コーチング協会 認定ファシリテーター&コーチ@プロフェッショナル/産業カウンセラー

### (7) 意見交換会に代わる取組について

イクボス宣言登録企業に対し書面で講演のテーマに関する事前アンケートを実施し、提出された回答内容を講演会講師に提供し、コメントをいただく

### 2 オンライン講演会のタイトル案について

- (1 案) 選ばれる企業になるために！男性育休取得促進のポイント
  - (2 案) 男性育休の促進で、ワーク・ライフバランス実現の突破口へ！
  - (3 案) 男性育休を取得しやすい職場は、誰もが働きやすい職場～多様な人材を活かすために～
- 以上